

いただいた際に、総領事の伯耆田様のお話によると、管轄内の進出企業は600社を超えるそうです。在留邦人の治安維持の為に力もご尽力されて、領事館が重要な仕事を担っていると知りました。また、企業の支援により日本人の子供たちのための日本人学校や補習校が充実しています。グアナファト補習授業校を訪問させていただいた際、ちょうど卒業式の練習の最中でした。起立、礼、着席をきちんとこなす姿を見て、日本から離れていても立派に学んでいるなあと誇らしく思いました。

美しい芸術に溢れる街

実際に街に入るとその街の美しさを実感しました。カラフルな街並み、美術館、立派な教会 etc. と街全体が芸術に溢れるようで、街ごと世界遺産に登録されたのも頷けます。夜にはエストゥディアンティーナと呼ばれるイベントがあり、楽器隊の演奏に続き歌いながら小道を進む様子は、美しさもありながら陽気さも感じられて素晴らしかったです。



3日目は、スペインから伝わったモヒガンガと呼ばれる巨大な人形を作っておられる、芸術家のフェリペさんにお話を伺いました。メキシコに伝わってからどんどん質が落ちていくモヒガンガに心を痛めたことが、モヒガンガを作り始めるきっかけだったと言います。それ以来フェリペさんは、型から精巧に手作りされています。その出来栄えは人物の特徴がしっかりと表現されており、どこか楽しそうな雰囲気も伝わってきます。それもそのはず、その人形は主にお祭りなどで使われるからです。マツダの工場の入り口にも置いて欲しいなあと言った交わりにおっしゃりながらも、確かにこのようなメキシコ

の文化の一部を企業が取り入れることは、内面のつながりを強くしてくれるのではないかと感心しました。今後、質の高いモヒガンガを集めて展覧会を毎年行うのが夢だそうです。そんなことを教えていただきながら私が興味を惹かれた話題は、メキシコでは芸術と日常生活の距離が近いというお話でした。メキシコではいたるところで手工芸品が売られています。さらには版画、笛、花なども売られており、その値段は手頃なものも多く、いろいろな人が手にし、楽しむことが



できます。それとは対照的に、日本の芸術品はなかなか手が届く値段ではなく、一般の人々も何か利用できるものを優先して買ってしまいます。そう考えると、メキシコ的生活空間というのは、芸術が心の余裕を作ることで真に充実しているとも言えるのではないのでしょうか。それに対してフェリペさんは、日本にも日本の良さがあるって興味深いと答え、その文化に対する柔軟な考え方にも心を打たれました。

自由課題

私の自由課題のテーマとして、グアナファトの人（もしくは訪れる人）の広島についての認知度調査を行うとともに、日本人、特に広島の人にグアナファトの何を知ってもらいたいかをメインに聞き取り調査を行いました。時間の都合上、10人に対してしかインタビューを行うことができませんでしたが、結果は以下の通りです。年齢層 17 歳から 72 歳、できるだけランダムに聞いてあります。

● 広島を知っている人 10人中10人

全ての人が原爆が落とされた場所として知っていました。

● その中で広島とグアナファトの関係について知っている人 10人中1人

19歳の女子学生でトルーカ出身、日本語を少し学んでいて、広島の交換留学制度について図書館で知ったと話しました。

● 日本人、広島の人に知ってほしいグアナファト

1. メキシコの食べ物 6人
2. 文化 4人
3. 直接見てほしい 2人
4. 観光地 2人
5. 建物 1人
6. グアナファトの全て 1人

結果を見ると、広島の名前は原爆のことでかなり多くの人を知っていると伺えますが、広島とグアナファトの関係など詳しい情報まではあまり知られていないようです（とは言っても 10%だとするとかなり知られていることにはなりますが…）。そして、メキシコの食べ物を紹介したい人が圧倒的に多かったです（もっと言えば一言目に食べ物と答える人も多かったです）。そして何より、今回のインタビューの失敗は、雑談に花が咲いてしまったことです。インタビューした人の中には、元メキシコのプロレスラーで日本人の選手と知り合いだという人、日本の企業で働いたことのある人、日本にすごく興味を持っている人など、一人一人話が違って楽しかったおかげで時間をロスしてしまいました。それでもこちらから広島の話もできて結果的には悪くはなかったかなとも思っています。（途中プラカードでインタビューを募る方法を試したのですが、後ろで

順番を待ってくれるくらい積極的にインタビューに協力してくれました。日本ではなかなかないことですよ、とても嬉しかったです)。

最後にまとめると、広島の名前の認知度を強みに、もっと具体的な広島をこれから宣伝し、交流を深めていくことができる、またグアナファトと広島双方でもっと認知活動に力を注いで行こうという課題が少しでも思い浮かびそうな聞き取り調査でした。

マツダ工場見学

グアナファトの仲間たちとマツダの工場見学をしました。工場の壮大さはもちろん、真面目に働く従業員の人たちの姿にとっても感心しました。これはメキシコに進出した理由の一つとして若くて真面目な人材が豊富な点としても挙げられています。これからの展開についてもう少し聞きたかった気持ちもありましたが時間がならず、それでもボランティアで参加してくれたグアナファトのみんなはとてもいい仲間、この時だけでなくこれからも友達としてまた一緒に交流したいと思います。



今回の研修は私にとって大変充実したものになりました。前述には書いていませんでしたが、アミーゴ会の会食でお会いした皆様からも貴重なお話をさせていただきましたので、それらはこれから社会人を目指す私の将来のモチベーションにもなりました。最後になりましたが、この研修の実現に携わってくださった全ての方々に深く感謝をいたしますとともに、このレポートを締めくくらせていただきます。最後まで読んでいただき、ありがとうございました。